

子どもの居場所に関する 審議にあたって

令和6年11月14日(木)
第2期第3回子どもの権利委員会資料

子どもの権利に関する条例

(中野区子どもの権利委員会の設置)

第22条 推進計画および子どもに関する取組を検証するため、区長の
附属機関として、中野区子どもの権利委員会（以下「権利委員会」と
いいます。）を置きます。

2 権利委員会は、区長の求めに応じ、次に定めることについて調査や
検討を行い、意見を述べます。

(1) 子どもの権利の保障の状況に関すること

(2) 推進計画および子どもに関する取組の検証、改善等の提言に関する
こと

子どもの権利に関する条例

第3章 子どもにやさしいまちづくりの推進

第13条 子どもの意見等の表明及び参加 → 1期最終答申で提言

第14条 子ども会議 → 1期最終答申で提言

第15条 虐待、体罰等の防止

第16条 いじめその他の権利の侵害の防止

第17条 貧困の防止

第18条 有害または危険な環境および情報からの保護

第19条 居場所づくり

- ▶令和7年度 区有施設整備計画改定予定
- ▶権利委員会において、
子どもの権利の視点から子どもの居場所について提言

【参考Ⅰ】子どもの権利に関する条例第19条

(居場所づくり)

第19条 区、育ち学ぶ施設および団体は、子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりに努めるものとします。

2 区は、前項に規定する居場所づくりのための活動を行う育ち学ぶ施設および団体と協力し、その支援に努めるものとします。

3 区、育ち学ぶ施設および団体は、第1項に規定する居場所づくりに関し、子どもが意見等を表明し、参加する機会を設けるとともに、その意見等を尊重するよう努めるものとします。

2-4 地域子ども施設の整備・展開

所管：子ども教育部・教育委員会事務局

子どもの成長に応じた保育や居場所・交流、相談支援のニーズに対応するため、地域子ども施設の整備を行う。また、施設間の連携により包括的展開を図る。

■ キッズ・プラザ

- キッズ・プラザは、全小学校に配置することとし、統合新校整備や校舎建替の中で整備していく。

■ 新たな機能を備えた児童館

- 児童館は、令和 4 年度より子どもの居場所・交流等の基本機能に加え、子育て支援や地域の見守り、ネットワーク支援機能を強化した、新たな機能を備えた児童館とする。
- 各中学校区に 1 施設の配置を基本とし、各小学校へのキッズ・プラザ等の設置に併せて順次集約する。
- 閉館する児童館は学童クラブ施設への転用のほか、未利用地活用や跡施設における子育て支援・地域交流機能の確保を検討する。

■ 学童クラブ

- 学童クラブは、キッズ・プラザ併設型を基本に整備していく。
- 需要が大幅に上回る場合には、学区内に整備することとし、民間誘致または閉館した児童館を転用して活用する。

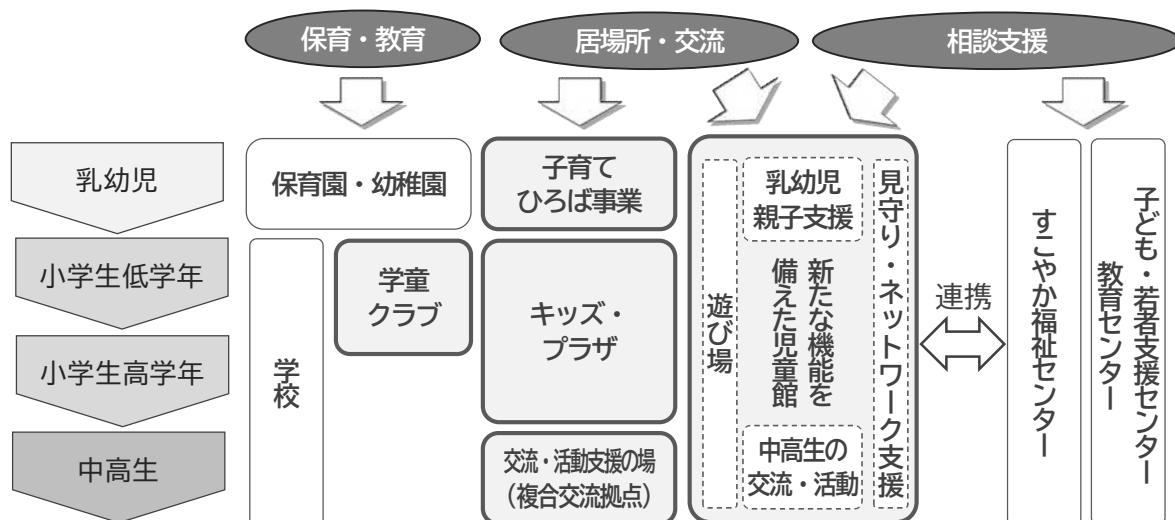
■ 子育てひろば事業

- 乳幼児親子の地域参加や交流を充実させるため、すこやか福祉センターや民間施設のほか、学童クラブ施設に転用する児童館において事業を行う。

■ 中高生居場所・活動場所支援

- 中高生の利用を想定した児童館の改修を検討する。
- 産業振興センター跡施設の複合交流拠点を活用した交流・活動支援を検討する。

子どもの成長に応じた地域子ども施設・事業の展開イメージ



令和 4 年度以降

□ は、地域子ども施設・事業

第2期子どもの権利委員会のスケジュール

| 日 程 | | 回 | 内 容 |
|-------|--------|------|------------------|
| 令和6年度 | 11月14日 | 第3回 | テーマ1（子どもの居場所）審議① |
| | 2月 3日 | 第4回 | テーマ1（子どもの居場所）審議② |
| 令和7年度 | 4月～6月 | 第5回 | テーマ1（子どもの居場所）審議③ |
| | | 第6回 | 中間答申案の確認 |
| | | - | 中間答申を区長へ提出 |
| | 7月～3月 | 第7回 | テーマ2審議① |
| | | 第8回 | テーマ2審議② |
| | | 第9回 | テーマ2審議③ |
| 令和8年度 | 4月頃 | 第10回 | 最終答申案の確認 |
| | 5月頃 | - | 最終答申を区長へ提出 |

区が実施している子どもの居場所に関する事業

| 事業 | | 所管課 |
|---------------------------|---|-----------|
| 子育てひろば | | 育成活動推進課 |
| 児童館 | | |
| 放課後子ども教室 | | |
| キッズ・プラザ | | |
| 学童クラブ | | |
| 中高生年代向け拠点施設 | 複合交流拠点として、中高生年代の交流・活動支援の場を旧商工会館跡地に整備することについての検討、当事者からの意見聴取によるニーズ把握や必要な機能・役割などについての検討を進めている。 | |
| 公園整備・運営 | | 公園課 |
| 子ども・若者支援センター （フリースペース） | | 子ども・若者相談課 |
| 区民活動センター | | 地域活動推進課 |
| 子ども食堂・無料塾（団体支援） | | 子育て支援課 |
| 図書館 | | 子ども・教育政策課 |
| 常設プレーパーク | 令和7年度常設プレーパークを開設予定 令和6年度は開設に向けた試行事業を実施 | |

区で実施しているアンケート調査や 子どもの居場所に関する参考資料

■ 子どもと子育て家庭の実態調査【調査票】

→令和6年度実施（調査期間9月26日まで）。

0歳から中学3年生までの保護者、小学4年生から中学3年生までの子どもが対象

■ 令和4年度子どもの生活実態調査【報告書・調査票】

→令和4年度実施。高校2年生年齢（16, 17歳）の子どもが対象

■ 2023年度ハイティーン会議活動報告書【中高生の居場所チーム抜粋】

→「中高生の居場所」チームが「中野区にどんな中高生の居場所があるとよいか」をテーマに活動。

活動の一環で、中野区の中高生約500人に中高生の居場所についてアンケートを実施

■ こどもの居場所づくりに関する指針（令和5年12月22日・こども家庭庁）

■ 子どもの権利を保障したい子どもの居場所（第1期子どもの権利委員会資料）

グループディスカッション

★テーマ:①子どもの居場所に関する現状と課題の共有
②子どもの居場所に関する必要なデータの確認・洗い出し

★時間:30分間

★ディスカッション終了後、意見の概要を発表(1グループ3分程度)